

2026 年 6 月 19 日

株式会社博報堂 D Y ホールディングス

株式会社博報堂

博報堂、AI×IP を活用した動物解説サービス「ジャパリトーク 動物園モード」 第 2 弾を盛岡市動物公園 ZOOMO で提供開始

—園内を周遊しながら AI のヒントで動物を探す、ゲーム型体験機能を新たに搭載—

博報堂 D Y グループの株式会社博報堂（本社：東京都港区、代表取締役社長：名倉健司、以下 博報堂）は、メディアミックス作品『けものフレンズ』公式 AI グループチャットサービス「ジャパリトーク」を活用した動物解説サービス「ジャパリトーク 動物園モード」の導入第 2 弾として、「ジャパリトーク 動物園モード ZOOMO 編」を、岩手県盛岡市の盛岡市動物公園 ZOOMO にて、6 月 19 日（金）より提供いたします。



博報堂は、2024 年 8 月に AI を活用し LINE 上で複数キャラクターとのグループチャットが楽しめる、新しいコミュニケーションサービスを開発し、『けものフレンズ』公式 AI グループチャットサービス「ジャパリトーク」を提供しています。2026 年 2 月には、本サービスを地域振興・教育分野へと拡大した「動物園モード」の導入第 1 弾として、岡山県の池田動物園にて「ジャパリトーク 動物園モード 池田動物園編」を提供し、来園者がキャラクターとの対話を通じて動物について能動的に学べる、新しい来園体験を実現しました。

このたびの導入第 2 弾では、盛岡市動物公園 ZOOMO（以下 ZOOMO）への展開に加え、来園者が「ZOOMO マスター」を目指して園内をめぐる、周遊型の新しいゲーム型体験機能を搭載しました。

本体験では、来園者は園内に設定された複数のポイントを巡り、各ポイントで「ラッキービースト」が出すヒントから「どの動物のことだろう」と考えをめぐらせ、見つけた動物についてチャットで質問します。ヒントを読み解き、自ら問いを立てるという一連の過程が来園者の知的好奇心を引き出し、新しい発見へと導きます。

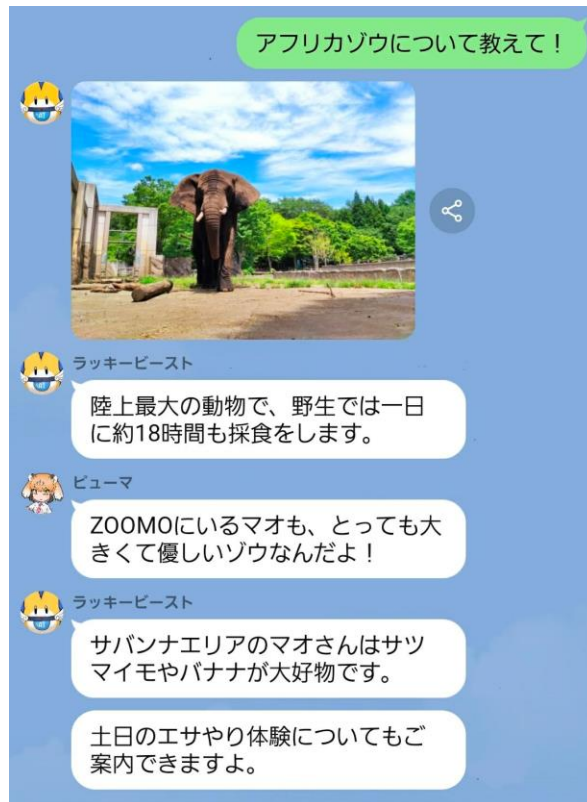
ポイントを達成するごとに「ジャパリコイン」を獲得でき、コインを集めると「ZOOMO マスター」の称号と、キャラクターからのコメントが添えられたオリジナルカードを受け取ることができます。ゲームを楽しみながら園内をくまなく巡る周遊型の設計により、普段は立ち寄りにくいエリアや動物にも自然と足が向き、動物園の魅力をより深く体験できます。

The image is a promotional graphic for the 'ZOOMO Master' game. At the top, a red banner reads 'ZOOMOマスターにばう!' (Go for ZOOMO Master!). To the right is a QR code with the text '参加はこちらから♪' (Join from here ♪). Below the banner are four numbered steps in Japanese:

- 1 スポットをまわる**
MAPに載っている「スポット」を5か所探してまわろう!
Icon: A blue shield with the number 1 and a map.
- 2 スポット付近にいる動物について、聞いてみよう**
スポット付近にいる動物について、スマホで聞いてみよう!
Icon: A hand holding a smartphone with a speech bubble.
- 3 ヒントを手がかりに当てはまる動物を探そう**
チャットするとラッキービーストからヒントがもらえる! どの動物が考えてみよう!
Icon: A blue cat-like character (Lucky Beast) and a smartphone.
- 4 コインを5枚あつめてめざせ「ZOOMOマスター」**
正解すると「ジャパリコイン」がもらえる! 更に5枚集めると「ZOOMOマスター」カードがもらえます。
Icon: Five gold coins and a card.

Below the steps is a large map of the zoo with various areas labeled: ビクトリアエリア, WARMUP FIELD, CLEVER FIELD, 牧場エリア, 山岳エリア, 西の森, サバンナエリア, FAUNTAINE LAB, and POWER PLANT. The map features several 'スポット' (spots) marked with blue shields and numbers 1, 2, 3, 4, and 5. A character named '助手: ビューマ' (Assistant: Biuma) is shown on the right, holding a blue cat-like character (Lucky Beast) with 'AI' on its chest. A small text box at the bottom right says '案内役: ラッキービーストⅣ型' (Guide: Lucky Beast IV type).

第1弾と同様に、気になる動物について自由に質問できる対話型の解説機能も搭載しています。ラッキービーストが、ZOOMO で暮らす動物たちの生態や特徴、飼育現場ならではの情報を、来園者一人ひとりの興味や年齢層に合わせてわかりやすく回答します。さらに、『けものフレンズ』のキャラクター（フレンズ）たちとの楽しいおしゃべりや掛け合いも楽しむことができ、動物について「学ぶ」体験と、キャラクターと「話す」体験をひとつのサービスで提供します。



博報堂は、博報堂D Yグループの横断的な AI 専門家集団 HCAI Professionals の活動として、「ジャパリトーク」で培った AI×IP のコミュニケーション開発の知見を、教育・公共分野へと展開しています。今回の周遊型のゲーム体験のように来園体験を深める仕組みを磨きながら、今後もさまざまな動物園・施設との連携を広げ、AI を活用した新しい学びの体験の開発に取り組んでまいります。

〈参考情報〉

■「ジャパリトーク 動物園モード ZOOMO 編」サービス概要

- ・サービス名：ジャパリトーク 動物園モード ZOOMO 編
- ・提供開始日：2026 年 6 月 19 日
- ・対象施設：盛岡市動物公園 ZOOMO（岩手県盛岡市）
- ・利用料金：500 円（税込）
- ・利用方法：動物園内に掲示している QR コードを読取後、LINE アプリ上で認証すると自動で友達追加され、ワンデーチケット購入画面へ遷移します。チケットの購入ですぐにご利用いただけます。
- ・利用可能期間：チケット購入時から、同日の閉園時間まで
- ・主な機能：
 - ① ZOOMO の動物について AI が対話形式で解説
 - ② 「ZOOMO マスター」を目指す園内周遊型のゲーム体験
 - ③ 『けものフレンズ』キャラクターとのおしゃべり・掛け合い

■盛岡市動物公園 ZOOMO について

盛岡市動物公園 ZOOMO は、里山の中にある 37ha の広大な敷地の中に、約 60 種類 300 頭羽の動物を飼育展示している、“どうぶつが暮らす森の公園”です。“人と動物と環境（生態系）の健康は相互に関わり合いひとつにつながっている”という考え方「One World-One Health」を理念に掲げ、野生生物の保全のみならず、自然環境の保全、人の福祉、動物の福祉（Animal Welfare）に資する事業を展開しています。

■『けものフレンズ』について

『けものフレンズ』は、超巨大総合動物園「ジャパリパーク」を舞台に、神秘の物質「サンドスター」の影響で動物からヒトの姿へと変身したフレンズたちが大冒険を繰り広げる物語。ゲーム、コミック、TVアニメ、舞台、動物園コラボを展開するなど、さまざまなプロジェクトが進行中。2025年にはプロジェクト10周年を迎え、現在も次の10年に向けて新商品やイベントを提供し続けている。

公式X（旧 Twitter）アカウント けものフレンズプロジェクト公式アカウント：@kemo_project

公式サイト けものフレンズプロジェクト：<https://kemono-friends.jp/>

・権利表記 ©KFP

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社博報堂D Yホールディングス グループ広報・IR室 戸田・白川 koho.mail@hakuhodo.co.jp